

者同士の情報交換や先進的・特徴的な農業経営の事例などの現地視察（38コース）が行われます。市町村、JAによる登録〆切は8月21日（金）となっております。お早めに参加をお申込みください。

■「第18回全国農業担い手サミットinみやざき」参加申込はこちら

<http://www.pref.miyazaki.lg.jp/chiikinogyosuishin/shigoto/nogyo/page00115.html>

■お問い合わせ先

第18回全国農業担い手サミットinみやざき実行委員会事務局
(TEL 0985-26-7921 (宮崎県農政水産部地域農業推進課内))

2. 営農活動に役立つ気象情報ポータルサイトのご案内

今年度も長雨による日照不足や台風等、営農に被害をもたらす気象災害が発生しているところですが、対策は万全でしょうか。農林水産省から、作目ごとに施肥・防除対策、用水管理方法等について記載した通知も発出しておりますので、ご参考にしてください。

■通知「日照不足及び長雨並びに夏台風の接近及び通過に伴う農作物等の被害の防止に向けた技術指導の徹底について」

<http://www.maff.go.jp/j/press/seisan/saigai/150713.html>

また、農業生産活動に役立つ気象情報を一元的に検索できるポータルサイトを気象庁と共同で開設しております。当該ポータルサイトでは、営農用に、数日先、1週間先、2週間先、1ヶ月先、3ヶ月先までの気温・降水量等の情報が得られます。ぜひ営農活動上のご参考としてください。

■気象情報ポータルサイト（気象庁）

<http://www.jma.go.jp/jma/kishou/nougyou/nougyou.html>

◆◆◆担い手のための耳寄り情報◆◆◆

飛ばないテントウムシが害虫を防除する、天敵製剤「飛ばないナミテントウ」

施設園芸において、アブラムシは最も重要な害虫の1つで、大量に発生すると収穫量や品質の低下を招き、大きな損害を与えます。アブラムシに対してはいろいろな化学農薬が開発されていますが、アブラムシはすぐに薬剤が効かなくなる性質があるため、たびたび農薬の種類を替える必要があります。このため、農薬の使用を削減できるアブラムシの防除法が求められていました。

そこで農研機構では、アブラムシの天敵であるナミテントウをその防除に有効利用するため、飛翔能力の低い個体を検出し、作物上によく定着する系統「飛ばないナミ

